

城南家保ニュース Vol.24-5

熊本県城南家畜保健衛生所

〒868-0042 人吉市蟹作町一本杉 1237-1

TEL 0966-22-3814 FAX 22-3617

E-mail jounankaho@pref.kumamoto.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/site/179/>



畜産物の安全安心を確保するために 農場HACCPシステムを導入しませんか

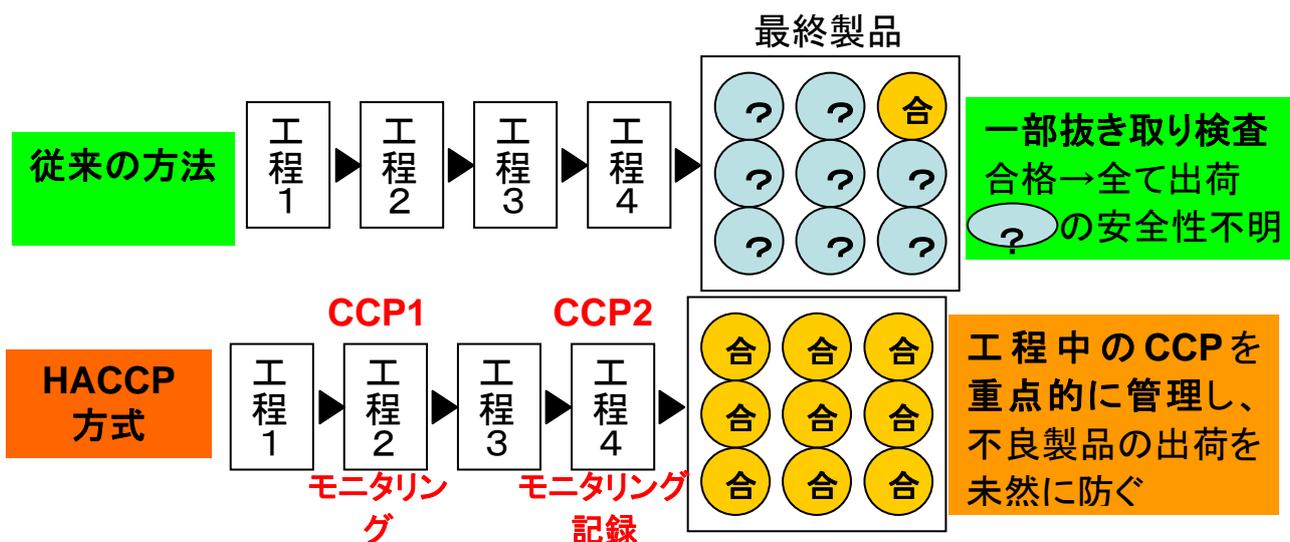
HACCPとはHazard Analysis Critical Control Pointの頭文字を取った略称で、危害要因分析（HA）必須管理点（CCP）方式という衛生管理手法です。

消費者の食品の安全性に対する関心が高まっている情勢の中で、安全で安心な畜産物を提供するために、この手法を畜産農場に取り入れたものが**農場HACCP**です。

■ 従来の衛生管理手法との違い

下図のように、HACCP方式導入前の食品製造における安全管理の確認は、**最終製品の抜き取り検査**を主体に行われ、検査したものの以外の安全性は不明瞭でした。

これに対してHACCP方式は、**全ての作業工程**をマニュアル化し、危害の侵入する可能性がある**重要な管理点（CCP）**を特定して、**重点的に管理**することで危害を防ぎ、安全性の高い製品を生産するシステムです。



■ 農場HACCP認証のメリット

- (1) 衛生管理対策の確実性（作業手順のマニュアル化）
- (2) 低コスト化の推進（死廃率低下・治療費軽減）
- (3) 情報開示による信頼性の向上（モニタリング検査と記録）

■ 農場HACCP認証が始まりました

平成23年12月から農場HACCP認証基準（農林水産省公表）に基づき、認証手続きが始まりました。本年4月27日には我が国で初めて14農場が認証され、今後も取組農家が増えていくものと思われます。認証機関の審査に合格すると生産農場で認証マークを使用することができます。



対象農場の区分

- ・乳用牛
- ・肉用牛
- ・豚
- ・採卵鶏
- ・肉用鶏

■ 農場HACCPを導入するには

まずは、家保に御連絡下さい。認証まで個別に援助させていただきます。

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	台湾	5月1日	豚	0型
高病原性 鳥インフルエンザ	香港	6月25日	家きん	H5N1
	香港	6月29日	家きん	H5N1
	中国	7月2日	野鳥	H5N1
	ベトナム	7月7日~15日	家きん	H5N1

平成24年7月31日現在